



2014年第5問

1枚目/2枚

数理
石井5 数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = \frac{3}{4}, \quad a_{n+1} = 1 - \frac{1}{4a_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。以下の間に答えよ。

- (1) a_2, a_3, a_4, a_5, a_6 を求めよ。また、それより一般項 a_n を推定せよ。
 (2) 数学的帰納法により、(1)の一般項の推定が正しいことを証明せよ。
 (3) n を正の整数とする。すべての実数 x に対して、不等式

$$a_n x^2 + x + 1 \geq a_{n+1}$$

が成り立つことを示せ。

- (4) n を正の整数とする。すべての実数 x に対して、不等式

$$x^{2n} + x^{2n-1} + x^{2n-2} + \dots + x^2 + x + 1 \geq a_n$$

が成り立つことを示せ。

$$(1) \quad a_2 = 1 - \frac{1}{4} \cdot \frac{4}{3} = \frac{2}{3} \quad "$$

$$a_3 = 1 - \frac{1}{4} \cdot \frac{3}{2} = \frac{5}{8} \quad "$$

$$a_4 = 1 - \frac{1}{4} \cdot \frac{8}{5} = \frac{3}{5} \quad "$$

$$a_5 = 1 - \frac{1}{4} \cdot \frac{5}{3} = \frac{7}{12} \quad "$$

$$a_6 = 1 - \frac{1}{4} \cdot \frac{12}{7} = \frac{4}{7} \quad "$$

(2) 数学的帰納法に対し、 $a_n = \frac{n+2}{2(n+1)}$ を示す $\therefore a_n = \frac{n+2}{2(n+1)}$ と推定される

(i) $n=1$ のとき。

$$a_1 = \frac{3}{2 \cdot 2} = \frac{3}{4} \quad \therefore \text{成り立つ。}$$

(ii) $n=k$ のとき成り立つと仮定すると、 $a_k = \frac{k+2}{2(k+1)}$

$$\therefore a_{k+1} = 1 - \frac{1}{4} \cdot \frac{2(k+1)}{k+2}$$

$$= 1 - \frac{k+1}{2(k+2)}$$

$$= \frac{k+3}{2(k+2)}$$

$$= \frac{(k+1)+2}{2\{(k+1)+1\}}$$

 $\therefore n=k+1$ のときも成り立つ

(i), (ii) より、

すべての $n=1, 2, 3, \dots$ について

$$a_n = \frac{n+2}{2(n+1)} \quad \text{が成り立つ} \quad \square$$

2014年 第5問

2枚目 / 2枚


5 数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = \frac{3}{4}, \quad a_{n+1} = 1 - \frac{1}{4a_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。以下の間に答えよ。

(1) a_2, a_3, a_4, a_5, a_6 を求めよ。また、それより一般項 a_n を推定せよ。

(2) 数学的帰納法により、(1)の一般項の推定が正しいことを証明せよ。

(3) n を正の整数とする。すべての実数 x に対して、不等式⁽³⁾ $f(x) = a_n x^2 + x + 1 - a_{n+1}$ とおくと、

$$a_n x^2 + x + 1 \geq a_{n+1}$$

が成り立つことを示せ。

(4) n を正の整数とする。すべての実数 x に対して、不等式

$$x^{2n} + x^{2n-1} + x^{2n-2} + \dots + x^2 + x + 1 \geq a_n$$

が成り立つことを示せ。

(4) 数学的帰納法を示す。

$$(i) n=1 \text{ のとき. } x^2 + x + 1 = \left(x + \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{3}{4} \geq \frac{3}{4} \quad \therefore x^2 + x + 1 \geq a_1 \text{ となり}$$

 $n=1$ のときは成り立つ。

$$(ii) n=k \text{ のとき. 成り立つと仮定すると. } x^{2k} + x^{2k-1} + \dots + x^2 + x + 1 \geq a_k$$

両辺に、 x^2 をかけて、($x^2 \geq 0$)

$$x^{2k+2} + x^{2k+1} + \dots + x^2 \geq a_k x^2$$

両辺に $x+1$ を加えて

$$x^{2k+2} + x^{2k+1} + \dots + x^2 + x + 1 \geq a_k x^2 + x + 1$$

$$\geq a_{k+1} \quad \text{(3) より}$$

 $\therefore n=k+1$ のときも成り立つ(i), (ii) より、すべての正の整数 n 、すべての実数 x に対して、与えられた不等式が成り立つ \square $f(x) = 0$ の判別式 Δ は、

$$\Delta = 1^2 - 4a_n(1 - a_{n+1})$$

$$= 1 - 4a_n \cdot \frac{1}{4a_n} \quad \text{よし, } a_{n+1} = 1 - \frac{1}{4a_n}$$

$$= 0$$

 \therefore すべての x に対して、 $f(x) \geq 0$ すなわち、 $a_n x^2 + x + 1 \geq a_{n+1}$ となる \square